

## 2012年からの被災地継続支援 被災地中学生が「総合的な学習」 の授業で生産するわかめの 販売実習指導として「わかめ 販売の心得」の授業を ファミリーマート社員が実施



「地域の宝、わかめで地元を元気に！」

2012年よりセーブ・ザ・チルドレン・ジャパンと協働で震災復興支援の一環として取り組む「わかめ販売の心得」の授業と販売実習。震災後4年目の今年も大船渡市立末崎中学校2年生の皆さんが養殖から販売まで一貫して行う体験型の総合的な学習の中で、ファミリーマートの社員がわかめを販売する際の接客の方法や売るためのコツを教える授業を実施しました。

授業の成果を発揮して、生徒の皆さんは、各班に分かれて盛岡市内の商店街で精力的に販売。今年も販売予定数の800袋は見事に完売しました！



～2014年9月17日・10月3日実施～



## 昨年までの2倍の時間をかけて、みっちり接客の方法を学習！

自分たちで養殖し、パッケージをした自慢のわかめ。でも買ってもらうためにはどのようにすればよいのだろう・・・？自分たちの育てたわかめが売れることを楽しみにしながらも、初めてお客さまに販売するということにちょっぴり不安そうな生徒の皆さん。そんな不安を取り除くようにファミリーマートのスーパーバイザーが「商品の魅力をお客さまに最大限に伝える」手書きPOPの作り方を伝授しました。早速教わった内容に基づいてPOPを書いていく生徒たち。さっきまでの緊張もほぐれてなんだかとても楽しそうです。

自分たちの作ったPOPを前に出て発表していきます。少し照れながらも一所懸命自分で書いたPOPをアピールしてくれました。皆さん、とっても上手く作れました！！



北上営業所 阿部スーパーバイザー直伝の「手書きPOP」の作り方。皆さん真剣なまなざしで聞いています。



教わったとおりに。皆さんの創作意欲がすごい！



色ペンを使いこなしたり、わかめをかたどったイラストを入れたり。商品の特徴が伝わるPOPができました！



いよいよ手書きPOPの発表です。北上営業所長がひとつひとつ講評していきます。「わかめの特徴がよくつたわっていいね！」と石川所長。

POPの作成後は、いよいよ接客の練習です。笑顔作りの基本はなんといっても「スマイル」。とある魔法の言葉を唱えると口角が自然と上がり、いつのまにかみんなの顔が笑顔に！

「いらっしゃいませ。こんにちは」「ありがとうございました。またお越しくださいませ」の唱和とともにお辞儀の練習も行いました。また、生徒の皆さんが売り手とお客さま役に分かれ、販売の実技も体験。お金を受け取る、商品をお渡りする、おつりをお渡りする…最初はちょっぴりぎこちなかった皆さんも、練習を重ねるとだんだんとスムーズに！さあ、あとは本番当日の販売実習を待つばかりです！

**セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン**のブログはこちら

[http://www.savechildren.or.jp/scjcms/sc\\_activity.php?d=1727](http://www.savechildren.or.jp/scjcms/sc_activity.php?d=1727)



ほっぺたを意識して・・・！いいね、その調子！



「いらっしゃいませ！ありがとうございました！」手の角度がいいですね！



練習用のお金を使って販売の実習。2人1組になってお客さまとのやりとりの練習を何度も繰り返します。



皆の前で練習の成果を発表。声はちゃんと出てるかな？



## 盛岡市内2ヶ所で販売し、予定販売数を見事に完売！

前日までの悪天候が嘘のように、販売実習当日は晴天になりました。生徒の皆さんはいくつかのグループに分かれ、販売の準備をすすめず。授業で作成したPOPをきれいに貼って、お客さまを迎える準備は万端です。

最初のうちは「いらっしゃいませ」「ありがとうございました」の声がなかなか出なかったけれど、販売を重ねていくうちに大きな声で上手に呼び込みができるように。

生徒の皆さんが協力しあいながら頑張った成果があり、販売を予定していた800袋は見事に時間内に完売！本当に皆さん頑張りました。生産から販売までかかわった充実感を感じたでしょうね。授業の成果をふりかえりましょう。



お客さまが受け取りやすいよう、持ち手をそろえてお渡します。こころ配りがいいですね！



生徒の皆さんの元気な声が響きわたっていました。声を出すことが接客の基本ですね！



「私たちが育てた末崎のふれあいわかめ、いかがですかあ〜」  
買ってもらいたい！気持ちが伝わります



大変おつかれさまでした！記念の一枚！

写真提供：セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン©

### <生徒の皆さんより>



最初は緊張していたけれど、お客さんに温かい言葉をかけてもらってだんだん緊張がなくなり、楽しくなってきました。



わかめを作るために海に出て、養殖するための大変さを自分たちで経験してきたから、その辺りをこのわかめでわかってもらえたらうれしいです。

自分たちが養殖し、販売したわかめが売れていくことの楽しさを身をもって経験した生徒の皆さん。自信と誇りに満ちあふれたとてもいい笑顔は、地元の復興の様子も一緒に伝えてくれています。

**これからもファミリーマートはCSR活動の一環として、未来を担うこどもたちや生徒の皆さんの健やかな成長のために「次世代支援」のさまざまな取り組みをすすめてまいります。**